

2019年度 第19回栃木マスタース陸上競技選手権大会

競技場コード 91010
大会コード 19 09 0002

- 1 主催 栃木マスタース陸上競技連盟・(一財) 栃木陸上競技協会
- 2 後援 栃木県教育委員会・下野新聞社・朝日新聞宇都宮総局・(公財) 栃木県体育協会
- 3 期日 **2019年4月29日(月祝)** 雨天決行
受付8:00 開会式9:00 競技開始 9:30
- 4 会場 栃木県総合運動公園陸上競技場(宇都宮市西川田 4-1-1) TEL028-645-0090
東武宇都宮線 西川田駅下車徒歩10分
東北自動車道 鹿沼ICより15分、
JR 宇都宮駅下車 西口より関東バス西川田行(13番乗り場) 終点下車
- 5 競技クラス 大会当日を基準とした満年齢により、男子18歳以上・女子18歳以上
5歳刻みにより区分。(但し、M24-、W24-は下記年齢区分による)
- 6 競技種目
(男子) 60m・100m・200m・400m・800m・1500m
3000m・5000m・3000mW
走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投
(女子) 60m・100m・200m・400m・800m・1500m
3000m・5000m・3000mW
走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投

男		子	女		子
クラス	年齢区分	種目	クラス	年齢区分	種目
M24-	18~24	60m ・ 100m 200m ・ 400m 800m ・ 1500m 3000m 5000m 3000mW 走高跳・棒高跳 走幅跳・三段跳 砲丸投・円盤投 ハンマー投・やり投	W24-	18~24	60m ・ 100m 200m ・ 400m 800m ・ 1500m 3000m 5000m 3000mW 走高跳・棒高跳 走幅跳・三段跳 砲丸投・円盤投 ハンマー投・やり投
M25	25~29		W25	25~29	
M30	30~34		W30	30~34	
M35	35~39		W35	35~39	
M40	40~44		W40	40~44	
M45	45~49		W45	45~49	
M50	50~54		W50	50~54	
M55	55~59		W55	55~59	
M60	60~64		W60	60~64	
M65	65~69		W65	65~69	
M70	70~74		W70	70~74	
M75	75~79		W75	75~79	
M80	80~84		W80	80~84	
M85	85~89		W85	85~89	
M90	90~94		W90	90~94	
M95	95~99		W95	95~99	
M100	100+	W100	100+		

7 参加資格

栃木マスターズ陸上競技連盟及び 日本マスターズ陸上競技連合登録会員に限る。

8 競技規則

(1) 2019年度 日本陸上競技連盟競技規則及び 日本マスターズ陸上競技連合規則に準ずる。

(2) 投てき競技用具の使用基準は下記の表による。

性別	クラス	砲丸・ハンマー	円盤	やり
男子	M24-~M45	7.260kg	2.0kg	800g
	M50・M55	6.0kg	1.5kg	700g
	M60・M65	5.0kg	1.0kg	600g
	M70・M75	4.0kg		500g
	M80+	3.0kg		400g
女子	W24-~W45	4.0kg	1.0kg	600g
	W50・W55	3.0kg		500g
	W60~W70			500g
	W75	2.0kg	0.75kg	400g
	W80+			

9 参加制限 一人3種目以内

10 参加料 1種目 2,000円、 2種目 3,000円、 3種目 4,000円

申込方法

(1) 申込用紙に必要事項を記入のうえ、参加料を添えて申し込む。

振替用紙通信欄必要事項

①大会名 ②登録番号 ③クラス ④性別 ⑤西暦生年月日 ⑥大会当日満年齢

⑦参加種目 ⑧誓約・同意書(大会参加にあたり要項の「注意事項」に同意します。印)

郵便振替 口座記号番号 **00190-8-607248**

加入者名 **栃木マスターズ陸上競技連盟**

(2) 申込期日 **2019年3月1日(金)~3月29日(金) 必着**

(3) 大会当日の参加受付はしません。

(4) 問合先 〒329-2711 那須塩原市石林 317-45 TEL 0287-37-3064

栃木マスターズ陸上競技連盟事務局 四ツ谷 辰栄

12 表彰 各種目・各クラス毎の選手権者に賞状とメダル、2位から3位入賞者に賞状を授与する。優秀選手賞 若干名を表彰する。

13 注意事項

(1) 事前に健康診断を受ける等、ヘルスチェックをして自己の健康状態に十分注意のうえ、出場すること。

(2) 主催者は、競技中に発生した傷害・疾病に対して応急処置はするが、それ以外の責任は負わない。このことを承知のうえに参加すること。

(3) 主催者は、傷害保険(一日行事保険)に加入するが、参加者も不測の事故に備えてスポーツ安全保険に加入したり、健康保険証を持参することが望ましい。

14 その他 本大会は、日本マスターズ連合公認競技会(日本陸連未公認)。